

学校給食センター会議録

【 臼田センター】

会議名	令和5年度第3回佐久市学校給食臼田センター運営委員会
開催日時	令和6年1月22日(月) 午後4時～午後4時30分
会議場所	学校給食臼田センター2階会議室
出席者	小林臼田中学校長・井出臼田小学校長・内堀臼田中PTA副会長・黒澤学校薬剤師代表・ 佐々木学校教育部長 (傍聴者)2名 (事務局)荒木企画員・木曾事業係長・荻原栄養士・高見澤栄養士

議事録	
1 開会	木曾事業係長
2 あいさつ	小林会長
3 会議事項	佐久市学校給食センター条例施行規則第17条により会長が議長となる。
(1)	令和6年度(2024年度)学校給食費の改定について
	荒木企画員より、学校給食費改定についての意見等について説明。
質問	佐久市で給食費の無償化をした場合、1年でおよそ4億円必要で、10年で40億円、15年なら60億円になり、小中学校を1校建て替えるくらいの費用になる。町村では給食費の無償化をしているところが多いが、年額でどのくらいかかるかわかるか。(小林会長)
回答	給食費の一食あたりの単価は佐久市と大きくは変わらない。町村で提供している数が分かればおおよその年額が出せる。(事務局)
補足	県内の市で給食費の無償化をしているところはない。(佐々木委員)
意見	世の中、出生率は下がっている。佐久市は出生率が上がっている。給食費については、児童生徒全員無償化とするのではなく、例えば第二子、第三子の給食費を免除してもらえるといいと思う。(黒澤委員)
回答	県内の市ではそういった対応をしているところはない。県外では何カ所かあると聞いている。佐久市もそういった対応を含め研究していきたい。(事務局)
補足	佐久市は、違う面での子育てサポートがある。どういった支援がいいのか考える必要がある。国も子育て支援に力を入れている。国の段階では、給食費無償化の動きもある。今後の動向を注視していきたい。(佐々木委員)
意見	給食の質が良い、栄養バランスを考える、美味しい給食など、資料に書かれている。金額が上がるだけではなく、給食の質や食文化などが向上することを願っている人は多い。金銭以外の面も向上するよう検討してほしい。(小林会長)
	木曾事業係長より、学校給食費の改定に係る答申案について説明。
意見等	答申案に、給食費の適正な額は、小学校で310円、中学校で350円と示されている。1食あたり40円上がると1年間で1人あたり8,000円上昇し、3人で24,000円になると前回の運営委員会でも述べた。現行の給食費にプラス40円とすることにご理解をいただいているということでもいいか。(小林会長)

